

新年にあたって

理事長 菅原正



新年、あけましておめでとうございます。

昨年中は、組合員の皆さまをはじめ、お取引先や関係者の皆さまに大変お世話になり、ありがとうございました。また、コープあおもりが取り組んでいる、食の安全・安心や平和・環境を守る活動、福祉や子育ての活動、被災地や被災者への支援活動などに、多くの組合員やお取引先等の皆さまのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の三年目となった昨年も、過去最大の第7波の感染拡大によりコープあおもりの事業と活動は大きな影響を受けました。一方、社会経済活動や日常生活とのバランスが模索され、行動制限や水際対策は最小限となりました。そのような状況において、少しずつではありますが、コープあおもりにおける様々な活動も動き始めています。通常総代会も一昨年に続き従来より規模を縮小し、運営も簡素化となりましたが、ホテル青森を会場に開催することができました。組合員活動においては、自粛や企画の中止もありましたが、学習会や各種企画において、インターネットを活用したりリモート開催等も広がり、より多くの組合員に参加いただきました。社会的な取り組みにおいて、「はじめてばこ」の取り組みを継続し、2022年4月2日以降に生まれた赤ちゃんを対象として受付し、多くの方から応募をいただきました。また、新型コロナウイルス感染により自宅療養となった方々に、コープ商品を中心とした食材セットのお届けも継続しました。今年度は第7波の影響もあり昨年4月から11月までに2,295人の方にお届けしました。8月の豪雨災害で甚大な被害

を受けた産直産地にお見舞金をお届けするとともに、青森県が呼びかけた緊急募金に取り組みしました。また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により危機下にあるウクライナの子どもたちやその家族を支援するため、「ウクライナ緊急募金」に取り組みました。多くの組合員の皆さまからいただいた善意に改めて感謝申し上げます。その他、生活に困っている方々を支援するために、「フードサポート」や「こども宅食おすそわけ便」、「コープフードバンク」等に取り組みしました。高齢者等見守りの活動も併せ、今後も継続して取り組んでまいります。一方、コロナ禍ではありましたが、各事業は組合員の皆さまの利用が増え、順調に推移しました。コープあおもり全体の供給高は4月度より11月度累計前年比で103.5%となりました(以下、数値は供給高4月度より11月度累計)。店舗では一昨年9月にリニューアルオープンしたるいけ店が前年比130.8%と好調に推移し、店舗事業全体でも前年比109.5%となっています。宅配事業は2020年からの新型コロナウイルス感染症拡大以降、大きく利用が伸長しましたが、前年比100.6%と利用を維持しています。その他、配食サービス・サービス・葬祭・灯油の各事業も前年実績を超過しています。

コープあおもりの今年度の事業・経営はここまで好調に推移しています。供給高・供給剰余金はともに前年・予算を上回り、黒字決算となっています。改めて、コープあおもりの事業・経営、活動を支えていただいている組合員や職員、お取引先の皆さまに、深く感謝申し上げます。

コープあおもりは、今年も安全な食品の供給とコミュニケーションを通して、地域での人と人のつながりやくらしの安心を広げる事業と活動を進めていきます。また、くらしに役立ち、安心して利用できる事業と健全な経営を推進していきます。

1日も早くコロナが終息し、組合員の皆さんの様々な活動が活発に行われる日がくることを祈念しています。今年も、組合員の皆さんをはじめ、関係各位の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

レシピで使った食材・題材の豆知識

大寒の卵

現代では、年中安定して手に入る卵ですが、昔、鶏は冬にあまり卵を産まないことや、寒冷地での大規模養鶏は困難とされていました。

そのため、大寒の頃(1月20日)の卵は貴重かつ栄養価が高いと信じられていました。そのため、食べるとその年「健康で過ごせる」と言われ、風水でも大寒の日に産まれた卵を食べると「金運が上昇する」と言われています。

冬場は、特に緯度が高い地域で、紫外線量が減少するため、紫外線によって生成されるビタミンDが不足しやすいと言われています。

ビタミンDは、骨格と歯の発育や神経伝達、筋肉の収縮等を正常に行うために必要な成分です。

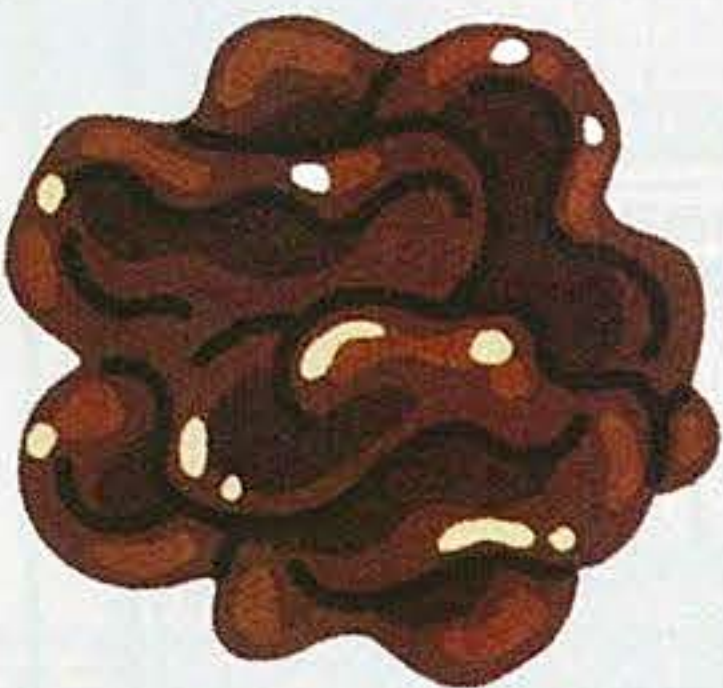
卵は、ビタミンDを多く含むほか、タンパク質、ビタミンA、ビタミンE、ビタミンB群も豊富に含んでいます。

きくらげ

きくらげは、乾燥したものが主に流通していますが、近年、青森県産の生きくらげを見る機会も増えました。

きくらげは、きのこの仲間ですが、木に生えますが、名前に体の大半が水分の海に生息する「くらげ」がついているので、あまり栄養がないのではと思っている方もいるのではないかと思います。

実は、鉄分やビタミンD、カリウムを多く含む食品で、貧血予防やむくみ解消といった効果が期待できる食品です。また、同量のこんにゃくなどには劣りますが、不溶性食物繊維も多く、小鉢の食材にもピッタリです。



門松

門松は、大掃除や大晦日でお迎えする準備をし、お迎えした年神様が依り代とします。平安時代には飾る風習があったようですが、元々は門の前に松を飾るという物だったようです。時代と共に変化し竹や花を飾るようになっていったそうです。東北には、「拝み松」と言われる家の柱に松の枝を飾る風習がある地域もあるようです。そぎと言われる竹を斜めに切ったものが主流ですが、寸胴と呼ばれ

る切り口が水平になったものもあります。最近では、門のない家や集合住宅が増えて、そのため、神様の依り代という目的にあう、フラワーアレンジメントや小さな玄関飾りも見られます。前述したとおり時代と共に変化しているようです。

